

付属施設

開放型加工研究棟



各種の水産加工機械や分析機器を備え、センターの指導の下で自ら水産加工食品の開発・改良や栄養成分分析、品質検査を行うことができます。



また随時、技術相談を行っています。事前に申し込みをいただければ施設をご利用いただけます。

お問い合わせ先：流通加工研究室
TEL:0470-43-1233

研修館



のり養殖や貝類増殖の技術など、内湾漁業に必要な知識の研修を行うことができます。

お問い合わせ先：東京湾漁業研究所
TEL:0439-65-3071

内水面水産研究所見学施設

内水面水産研究所の研究施設や研究内容の紹介の他、県内に生息する淡水魚などを飼育・展示しています。



お問い合わせ先：内水面水産研究所 TEL:043-461-2288

船 舶



漁業調査船 千葉丸
全長：42.22m
総トン数：179ト
主機関：ディーゼル1330kW×1
航毎速力：14ノット
定員：船員18名、調査員2名



漁業調査船 ふさみ丸
全長：30.51m
総トン数：62ト
主機関：ディーゼル956kW×1
航毎速力：13ノット
定員：船員10名、調査員2名



東京湾調査・指導船
ふさなみ
全長：20.00m
総トン数：19ト
主機関：ディーゼル809kW×1
航毎速力：18ノット
定員：船員4名、調査員他20名

種苗生産研究所 富津生産開発室見学施設

栽培漁業の啓蒙・普及のため、展示コーナーを設置しています。



展示内容

- ・種苗生産される魚種（展示水槽）
- ・施設の紹介
- ・千葉県の栽培漁業
- ・東京湾の生態系 など

お問い合わせ先：種苗生産研究所 富津生産開発室 TEL:0439-65-4367

千葉県水産総合研究センター要覧

発行
令和4年4月1日
千葉県水産総合研究センター
千葉県南房総市千倉町平磯2492



水産総合研究センター（千倉本所）



東京湾漁業研究所



内水面水産研究所



種苗生産研究所（富津）



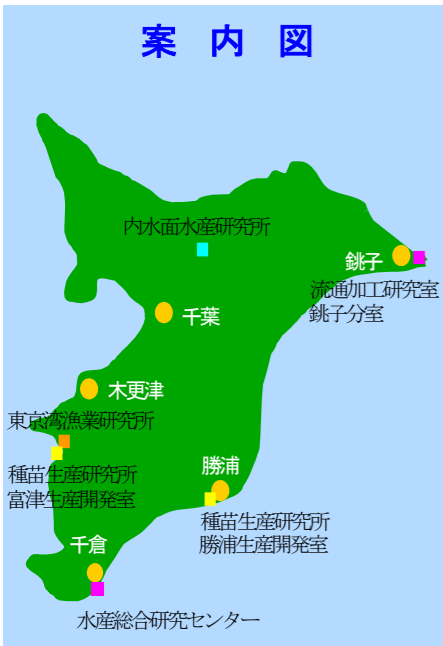
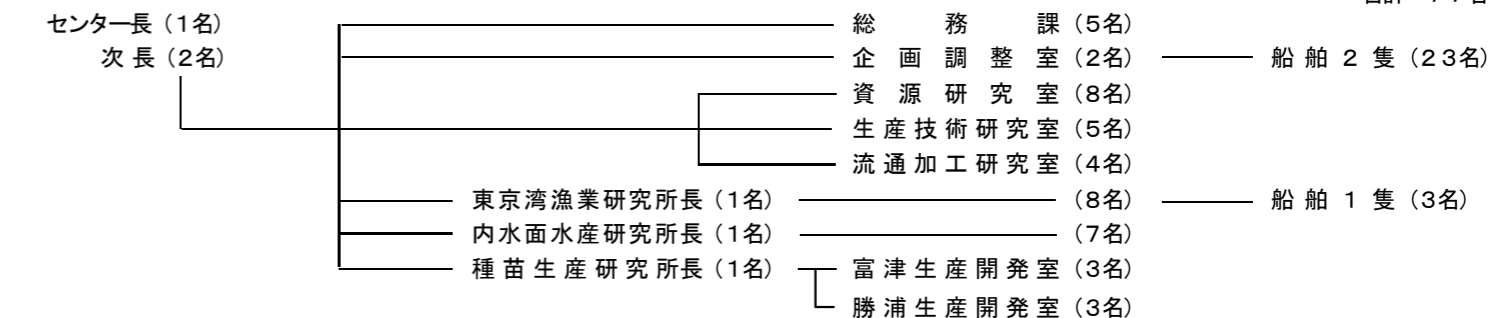
種苗生産研究所（勝浦）

当センターでは、千葉県農林水産業振興計画(令和4年3月策定)に基づき、下記の水産研究体系の下で研究課題に取り組んでいます。

千葉県水産総合研究センター研究推進方針

基本目標	目指す目標	具体的な取組内容
◎ 水産業の成長産業化を支える技術の開発	○ 水産業の収益性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT等を活用した資源調査・海洋観測体制の構築 ・ ICT等を活用した漁海況情報の高度化 ・ 漁場環境に対応した養殖技術の指導及び新品種の作出 ・ マーケットインを意識した水産加工品の開発 ・ 多獲性魚及び低・未利用魚の利用促進技術の開発 ・ 産地における鮮度保持技術の開発及び衛生管理の高度化
◎ 資源管理の強化及び環境変動に対応する技術の開発	○ 資源管理の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源評価対象魚種の拡大 ・ 資源の評価及び診断技術の高度化 ・ 魚種ごとの的確な管理方策の提示
	○ 沿岸重要資源の積極的な造成及び漁場生産力の増大	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魚介類の生活史や漁場特性を活かした増殖技術の開発 ・ 良質な種苗の大量生産及び放流技術の開発 ・ 漁場の造成及び管理技術の開発 ・ 東京湾の貧酸素化・貧栄養化対策手法の開発 ・ 磯根漁場の藻場消失対策手法の開発 ・ 河川湖沼の環境変動への対策手法の開発 ・ 漁業被害軽減技術の開発
	○ 漁場環境の保全回復	

組織の紹介



水産総合研究センター

〒295-0024 南房総市千倉町平磯 2492
TEL: 0470-43-1111(代) FAX: 0470-43-1114
交通: JR 内房線千倉駅下車 館山日東バス白浜行 13分 「安房川口」下車 徒歩 8分

東京湾漁業研究所

〒293-0042 富津市小久保 3091
TEL: 0439-65-3071 FAX: 0439-65-3072
交通: JR 内房線大貫駅下車 徒歩 20分

内水面水産研究所

〒285-0866 佐倉市臼井台 1390
TEL: 043-461-2288 FAX: 043-460-1340
交通: 京成臼井駅下車 徒歩 25分

ホームページ(平成12年開設) URL: <http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-suisan/>

最新の事業内容・各種刊行物などが御覧いただけます。

当センターの業務に関するご意見ご要望もお待ちしております。

○見学のご案内○

見学期間: 土・日・祝日・年末年始を除く毎日
見学時間: 午前10時～午後5時

流通加工研究室鮎子分室

〒288-0001 鮎子市川口町 2-6385-439
TEL: 0479-24-9796 FAX: 0479-24-3699
交通: JR 総武本線鮎子駅下車 千葉交通バス川口黒生・ホートセンター行 20分 終点下車 徒歩 2分

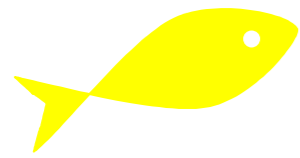
種苗生産研究所 富津生産開発室

〒293-0042 富津市小久保 2568-38
TEL: 0439-65-4367 FAX: 0439-65-2979
交通: JR 内房線大貫駅下車 徒歩 30分

種苗生産研究所 勝浦生産開発室

〒299-5233 勝浦市浜勝浦 178-17
TEL: 0470-73-5575 FAX: 0470-73-7577
交通: JR 外房線勝浦駅下車 徒歩 20分

見学内容: 各施設にお問い合わせください。
※団体の場合には事前にご連絡をお願いします。



水産総合研究センター業務の紹介

総務課

センターの円滑な運営のため、施設・財産の維持管理及び総合調整に関する業務を行っています。

企画調整室

試験研究に関する企画調整及び、研究課題の管理・評価に関する業務、研究情報の収集、センター内や外部研究機関などとの連携を適切に進めるための調整業務を行っています。
また、所属船舶を効果的に運航できるよう管理・調整しています。



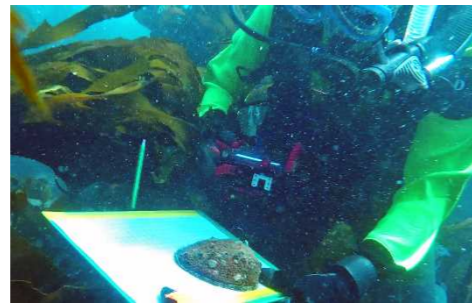
試験研究成果発表会の様子



調査船の運航管理

資源研究室

漁業操業の効率化と漁業経営の安定を図るため、漁海況データを収集・解析し、現況及び予測情報として迅速に提供しています。
また、水産資源を持続的に利用するため、資源の評価・管理に関する調査研究及び、種苗放流技術の開発と放流効果調査を行っています。



潜水によるアワビ資源調査



トラフグの標識放流試験

生産技術研究室

漁場環境の保全及び漁場生産力の増大を図るため、磯根漁場の藻場消失原因の究明と対策指導、人工魚礁の機能調査及び、外房沿岸域の漁場環境調査などを行っています。
また、海産魚介藻類の養殖技術の指導、放流用種苗の疾病診断及び、トラフグなど新たな種苗生産技術の開発を行っています。



藻場消失原因調査
(ブダイによる摂食を確認)



人工魚礁調査に使用する
ROV(水中テレビロボット)

流通加工研究室

消費者が求める高品質な水産物を供給するため、品質保持技術の開発及びマサバなど多獲性魚を原料とした新たな水産加工品を開発する研究などを行っています。
また、加工技術及び品質管理に関する普及指導を行っています。



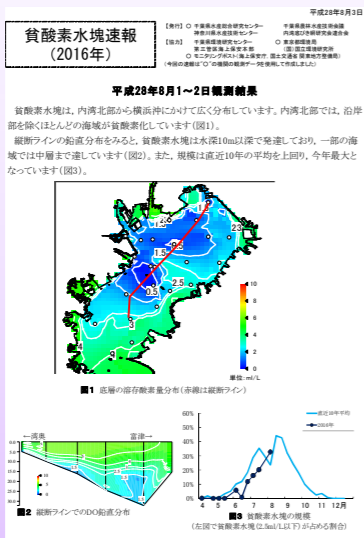
水産加工品成分分析



生タイプしめ鯖の開発

東京湾漁業研究所

東京湾ののり養殖の技術指導及び品種改良などに取り組むとともに、アサリなどの貝類資源の生態調査及び増殖手法の開発、適切な資源管理のための技術指導などを行っています。
また、東京湾の水質及びプランクトンを調査し、「東京湾海況情報」、「貧酸素水塊速報」として公開するとともに、資源増大のため、水産生物と漁場環境の関係について研究を行っています。



貧酸素水塊速報等の発行



養殖ノリの生育状況調査

内水面水産研究所

河川湖沼に生息する有用魚類の生態及び資源増殖技術の開発、生息環境などに関する調査研究を行うとともに、漁場環境の保全や種苗放流技術の普及・指導を行っています。
また、内水面養殖業の振興を図るため、養殖管理技術の指導や魚病診断を実施しています。



張網



魚介類相調査



ホンモロコシの養魚指導



富津生産開発室

水産資源の増大を図るため、富津生産開発室ではヒラメ、マコガレイ、勝浦生産開発室ではマダイ、アユの放流用種苗を生産し、漁業関係団体へ配布するとともに、良質な種苗を大量生産するため、稚魚の飼育法や魚病対策、餌料生物の安定培養などの技術開発を行っています。
また、栽培漁業に関する技術の指導並びに知識の普及を行っています。



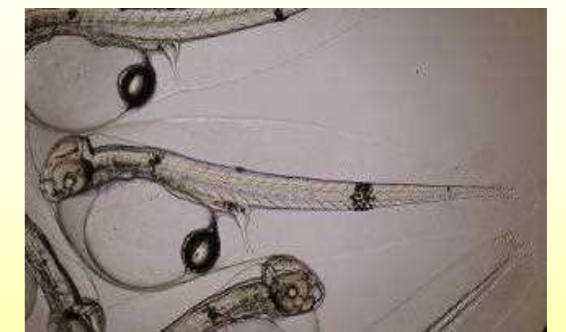
種苗生産中のヒラメ仔魚



ヒラメ成魚

種苗生産研究所

勝浦生産開発室



ふ化直後のマダイ仔魚



放流後のマダイ種苗